

職員数 7 回収数 7 割合 100%

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	○工夫している点 ●課題や改善すべき点など	○課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
環境 整備 体制	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1	1	●相談やSTをする場合、部屋が足りない。 ○懇談や相談、発達検査等が重なり、部屋が足りなくなることがあるが、活動を優先して部屋を使用している。相談や発達検査は、さくら内の指導訓練室以外の場所で行うようにしている。	
	②	職員の配置数は適切であるか	6	1	0	○同じグループの友だちがお休みになってしまい、個別になってしまった時の為に、同じ時間帯に、同学年のお子さんを集める等して、グループ編成していけるようにしている。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	1	0	●子どものトイレを使いやすくしてほしい。 ●小さなお子さんのオムツ交換を、安全で清潔に行えるよう、オムツの交換台を設置してほしい。	○トイレの環境整備については、今後検討していく。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	6	1	0	○毎時間、教材、玩具、机や椅子、廊下の手すり等をアルコール消毒している。また、活動中も、常時換気に気を付け、空気が滞らないように意識している。	
業務 改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	0	0	○お子さんの様子や、活動の内容だけではなく、職員の関わり方について、振り返り、次の活動に活かせるようにしている。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	○頂いたご意見に対して、できるだけ早急に対応するように心掛けている。また、懇談時等の、何気ない保護者との会話の中からも、保護者の意向や思いを拾い、改善していけるよう、日頃から気を付けている。	

職員数 7 回収数 7 割合 100%

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	○工夫している点 ●課題や改善すべき点など	○課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
業務改善	⑦	事業所向けの自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0	○ホームページにて公表を実施している。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	0	1	○実施している。	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1	0	○コロナ禍で、外部の研修に出掛けることが難しいが、YouTube等の研修をダウンロードし、いつでも閲覧出来るように設定している。 ○さくら内で、定期的にケース検討会を行っている。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7	0	0	○活動の様子や、園や家庭での様子、K式発達検査の結果、小児科診察の所見等、色々な角度からお子さんをアセスメントし、計画書に落とし込んでいけるようにしている。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2	1		○お子さんのアセスメントの仕方について、もっと的確に行う方法がないか、職員間で検討している。

職員数 7 回収数 7 割合 100%

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	○工夫している点 ●課題や改善すべき点など	○課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
適切な支援の提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	0	0	○項目ごとに目標を設定し、具体的な支援内容を検討し、保護者にお伝えしている。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	0	0	○活動の前や、次週の計画を立てる時等に計画書を見る習慣を付け、その日のねらいを明確にするよう意識付けている。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	○活動後にグループごとで反省会を行い、次回の活動内容を決めている。必要に応じて、職員全員で話し合っている。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	7	0	0	○違うグループであっても、子ども達が楽しめた遊びについては、職員間で共有し、色々な遊びを経験出来るようにしている。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	7	0	0		
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	○朝の打ち合わせを行っている。伝達不足であった時には、別の時間に個別で伝えたり、紙面で伝わるよう工夫している。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	7	0	0	○支援終了後に、職員間で支援の振り返りや、気付いた点等を共有する時間を持つようにしている。	

職員数 7 回収数 7 割合 100%

	チェック項目	はい	いいえ	未回答	○工夫している点 ●課題や改善すべき点など	○課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
適切な支援の提供	⑱ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげていけるか	7	0	0	○その日のうちに記録を取ることを徹底し、支援の改善に繋げている。	
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	○6か月に一度、必ずモニタリングを行い、支援計画の見直しの必要性を判断している。	
関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	5	1	1	○担当職員、児童発達管理責任者などで連携を行っている。また、相談支援専門員と連絡をし合い、連携を深めている。	
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	0	1	○いつでも直接、連絡が取れる関係になっている。	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	5	0	2		
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	3	1	3		
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	1	○さくらでの支援内容やK式発達検査の結果等をまとめたプロフィールブックを、園や就学先に提出して頂けるよう、保護者の方にご案内している。	

職員数 7 回収数 7 割合 100%

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	○工夫している点 ●課題や改善すべき点など	○課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
関係 機関 や保 護者 との 連携	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	1	1	○プロフィールブックで情報共有をしている。 ○各務原市教育委員会と連携を取り、保護者の承諾を得た上で、お子さんの情報を、教育支援委員会に提出している。保護者の方が適正な就学先を選択できるような支援を行っている。 ○就学について保護者向けの勉強会(市教委の就学担当者や、支援学級、通級指導教室の先生のお話等)を開催している。 ○年長児の保護者に対し、校区内の学校見学や、希望に応じて特別支援学校等の見学会の機会を提供している。 ○保護者の方に、プロフィールブックの活用についてお伝えしている。就学後も支援が引き継がれていくよう、学校へ持参して頂くようお願いしている。	○保護者向けの勉強会については、当日参加出来なかった保護者には後日個別でビデオを見て頂く等して、就学先決定に向けて支援を行った。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1	1	●他の事業所がどのような支援を行っているのか知りたい。見学等をしたい。	○研修はオンラインで受講することが出来た。 ○他の事業所に通っているお子さんについて、さくらでの様子を電話でお伝えする等して連携を図った。
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	0	5		

職員数 7 回収数 7 割合 100%

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	○工夫している点 ●課題や改善すべき点など	○課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
関係 機関 や保 護者 との 連 携	②9	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	4	0	3		
	③0	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	○保護者の方と直接、懇談出来ない時は、お便り帳を利用して、保護者の方と連携を取っている。	
	③1	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	5	2	0	●今後、必要な支援だと感じている。	○現在さくらでは実施していない。保護者が参加できる勉強会や研修は、随時掲示にて、ご案内をしている。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	③2	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	○保護者の方に分かりやすいように、説明を補足しながらお伝えしている。	
	③3	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7	0	0	○懇談会を行い、個別支援計画の内容についてお伝えし、同意を得ている。	
	③4	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	○コロナ感染予防の為、毎日の懇談の時間は短縮させて頂いているが、定期的に懇談会を実施しており、保護者の方のご相談にお答えしている。また、その都度電話や連絡帳等で相談に応じている。	

職員数 7 回収数 7 割合 100%

	チェック項目	はい	いいえ	未回答	○工夫している点 ●課題や改善すべき点など	○課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
保護者への説明責任等	③⑤ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	2	●コロナで開催が難しい。	○コロナウイルス感染症予防の為、例年通りの開催は難しいが、回数を減らしたり、受講対象を制限する等の配慮を行った。
	③⑥ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	0	○保護者の方のご意見を受け止め、迅速に対応できるよう心掛けている。 ○相談内容によって、担当以外の、より経験や専門性のある職員が対応するようにしている。 ○管理者、主任、担当で連携を取っている。	
	③⑦ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	○毎月、お便りを発行している。	
	③⑧ 個人情報の取り扱いに十分注意しているか	7	0	0	○個人情報の流出がないよう、日々努めると共に、振り返りを行っている。 ○各個人利用のUSBについて、取扱いのルールを決め、全員に周知されている。	
	③⑨ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	○お子さんに応じて視覚支援やサイン等を活用している。	
	④⑩ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	2	●コロナ感染症防止の為、里で行っている祭りなどは、開催されなかった。	○コロナウイルスの感染状況が落ち着いたら、地域住民との連携や理解を深める為にも、祭り等の行事が行えるとよい。
非常時の対応	④⑪ 緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	0	0	○各種マニュアルは、策定されている。感染症対応については、本人の家族や園等、周りの状況を聞き取りながら、水際対策に努めている。	

職員数 7 回収数 7 割合 100%

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	○工夫している点 ●課題や改善すべき点など	○課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
非常 時の 対応	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	●救出の訓練は行っていない。	○今後、火災以外の訓練も行っていく必要がある。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	7	0	0	○必要なお子さんに関しては、事前に薬連絡表に記入して頂き、管理、実施している。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	0	0	○給食は実施していない為、特に医師の指示書はもらっていない。 ○保育内での、クッキングの際、事前に保護者の方にアレルギーについてお伺いし、対応しているが、今年度はコロナ感染症予防の為、クッキングは実施していない。	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	○ヒヤリハットについては、毎週事例を職員会で共有している。また、3か月毎に、事業団全体で、検証がされている。	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	○虐待防止のチェックリストへの記入と、虐待ヒヤリ・ハット事例を報告し合い、毎月虐待防止マネージャー会議で検討している。	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	7	0	0	○どのような場合に、やむを得ず身体拘束を行うか、組織的に内容を決定した内容を、児童発達支援計画書に記載し、懇談会にて保護者に説明、了承を得ている。実際にやむを得ず行った内容については、保護者にお伝えすると共に、その内容について具体的に記載し、記録として残している。	